

いけだ町 議会だより

No.
122

2006.11



池田町「ふるさと祭」
共催「武将供養祭」(国枝為助公)



池田町無形文化財
「般若おどり」

主な内容

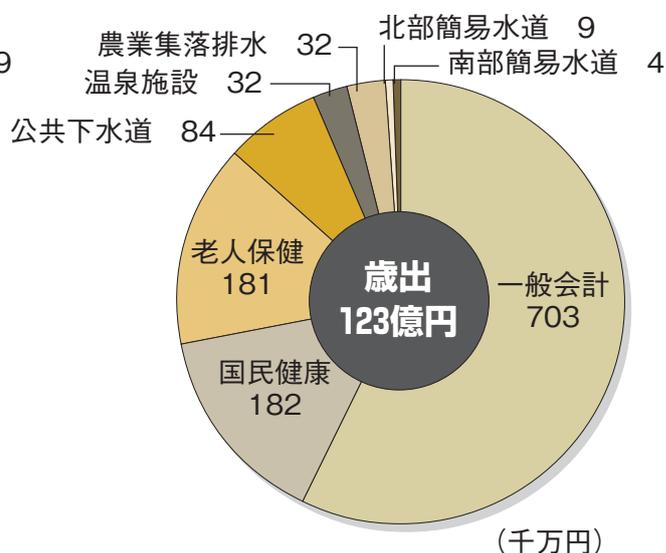
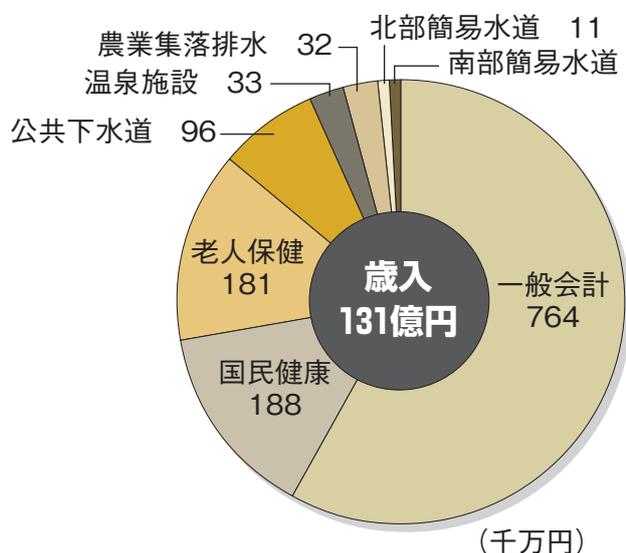
平成18年9月議会	2
一般質問	3~6
常任委員会レポート	7
特別委員会レポート	9
編集後記	10

みんなで乗って残そう近鉄養老線
～電車に乗って生まれる心のゆとり～

平成17年度 決算を認定

9月8日
▼
9月21日

一般会計 歳入 76億4,111万円
歳出 70億3,133万円
特別会計 7会計 認定



監査委員の意見

- ◆ 平成17年度決算について
帳票及び諸帳簿等よく整理され会計、経理は適正であった。
- ◆ 資金の債券運用で利子収入の増加は好ましいことであり、慎重に運用を望む。

人事案件

教育委員会委員

松原 豊

池田町本郷一五一ノ七

固定資産評価審査委員

澤 直之

池田町八幡二二六五ノ五

人権擁護委員

勝野 陽子

池田町八幡九九五

三件とも原案に同意

政府へ意見書の提出

貸金業（消費者金融）の上限金利を利息制限法（金利とする）ことを求める意見書

●池田温泉の経営は民間のプロに

●都市計画は必要

窪田弘子
議員

池田温泉の経営

Q

池田温泉は町外の利用者が84%あり、その利用者にも支えられている。「町民の福祉」だけでなく近隣の温泉とも競合・共生して収益を上げてこそ真の池田町の為になる。4月から高齢割引者は250円となりその6割の方は本館へ入られるが本館利用者は前年の8%減。料金を下げれば利用者が増えるわけではない。また、議会には諮られなかったが町内の身障者特別割引250円を同じく4月から町外の障害者も対象となった。

選挙のある人（町長・議員）は事業経営より、住民の要望に反応し、任期4年という狭い視野に陥りがちだ。池田温泉が20年先にも栄える為には、毎日現場でお客様と接するプロの経営者が必要ではないか。

A 公共福祉の観点から行政にしかできない特色あるサービスをしたい。

農地は虫喰い状態

Q

池田町の農地は法的にはどこでも宅地変更できる。現在の野放図な土地利用のままでは、優良

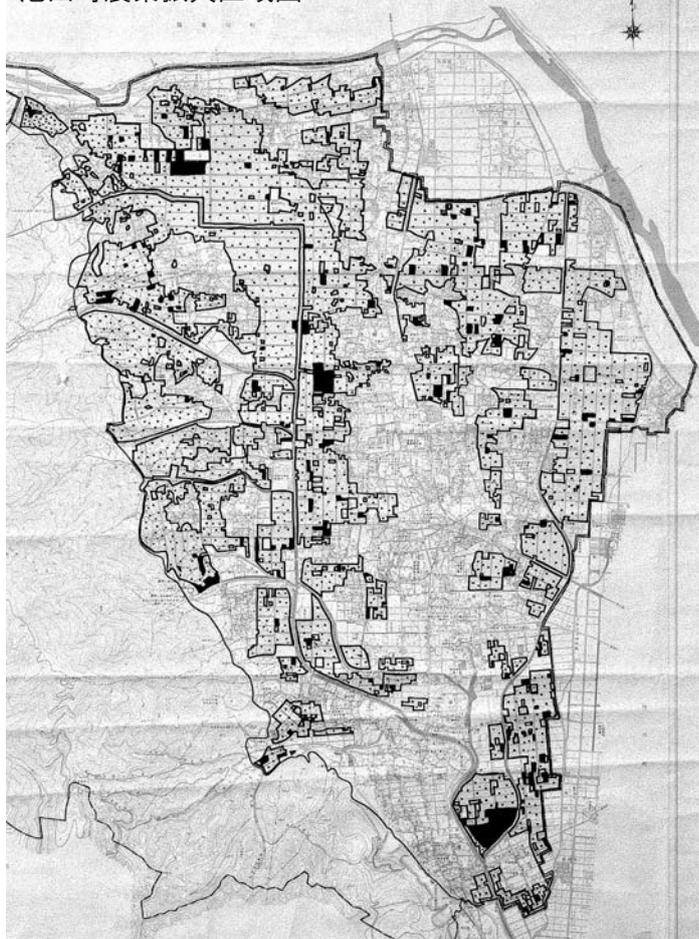
農地は少なくなり細切れになり、これからの集約農業はやりにくい。下水道等社会整備も宅地がバラバラで膨大なお金(税金)がかかる。景観も魅力が失せて、ひいては土地の値うちが下がっていく。どの市も、健全に発展し秩序ある整備ができるよう都市計画を引いて

A 農業委員会に検討してもらっている。池田町も都市計画の研究をすべきだ。

去の流れも考え担当の3課で「農地ゾーン」の保全など検討に入っているところだ。

池田町農業振興区域図

平成18年3月



減ってゆく優良農地（農業振興＝農振）

●●●● 農振農用地域 855ha

■ 10年間（平成8～17年）に宅地変更した所 40ha（4.5%）

□ 農振除外地域 1,443ha

● 組織改革による活性化

● 道路整備について

牧村 隆
議員

組織改革による活性化

Q 二期目をめざす町長として、体制強化のため組織改革が必要ではないか。副町長制度を導入し町長のパートナーとしたらいかがか。外部からの招聘等、今から熟慮されては。

A 自治法の改正により助役に替わる副町長の活用も考え、収入役・出納長が廃止となるので、行革の一環として、来年4月以降は臨みたい。

Q 公務員は立派な人だという認識が一般住民にある中、もっとレベルアップに努め、能力査定、目標管理、年功序列の廃止等人事も含めて新鮮さが活力を生むと思うが。

A 目標を設定、自己査定と倫理観も含めて評価し、意識改革の徹底、年功序列の廃止で優秀な職

員を登用していきたい。

Q 七月に発覚し、県政をゆさぶった裏金問題は、町には無いと明言できるか。

A 全庁体制でチェックしたが無い。職員の意識改革の徹底、内部チェックの充実等人事管理をしていく。

Q 道路整備について

道路整備について

Q 道路周辺の美化、交通支障対策は。



交差点周辺の雑草

Q 樹木の伐採、雑草の刈取等で対処する。道路整備に基準はあるのか。

A 農道3m巾のものは軽舗装、防塵舗装での対応も考えられる。

Q 道路の白線消え等美観が悪い。砂利採取後の出入口の白線消えは誰が元に復元するのか。

A 業者が元に復元するよう指導する。



白線が消えてる

Q 樹木に病害虫の発生が多く、毛虫の新種で外来種ではないか、その対策は。

A アメリカシロヒトリの幼虫で年三回発生する。池田小学校、三町大橋の桜に大量発生した。その為、消毒等を指示した。



池田小学校正門付近の桜

倉地幸子
議員

●生活習慣病の予防対策の徹底を！ ●情報公開は、まず町長交際費の公開から！

生活習慣病予防は、
早期発見・早期予防！

Q 高血圧・高脂血症・糖尿病などの生活習慣病は、毎日の生活習慣に起因する。再来年からは、四十歳以上の基本検診にメタボリック症候群、発見のウエスト検診が導入されるが、今まで以上に啓蒙・啓蒙の予防対策を進められないか。

A 「食生活改善推進委員会」を通じてモデル地区事業を考えている。毎年7月の基本検診の結果により保健センターで個別指導を行っている。ホームページで知らせながら支援体制を組んでいきたい。

「健康・福祉フェア」に一層の健康PRを！

Q ボランティアに支えられて12年間、年中行事として定着してきたが、イベント化の中で肝心の企画へのメッセージ性が薄れていないか？健康管理を前面に打ち出す工夫を求めたい。ボランティアも健康福祉フェアに参

加できるようにしてはどうか。

A 骨密度・体脂肪・血液濃度への関心は高いので今後も続けたい。今年からゆとりを持った事業運営を考慮したい。

町の情報公開・裏金防止のチェックは怎么样了か？

Q 岐阜県の裏金問題は行政に対する信頼を失わせた恥ずべき問題。透明・公平な行政運営には情報公開と住民参加が原則である。町では裏金作りを防ぐ体制はあるのか。町長・議長は検討を待たないで自らの交際費を公開すべきでは？

A 事務事業の検査、審査、確認体制、部長・課長・係長でチェック機能を強化。行政の情報はできるだけ公開していきたい。自分の交際費も公開する。

Q 長寿者の氏名公表は、政府は本人了解以外は、自重するよう指導しているが、町はどうなのか？

A 政府見解を参考に本人の了解を得る配慮が必要。

～自分の体に関心を持ちましょう～

【メタボリック症候群】とは？

内臓脂肪症候群とも呼ばれる複合生活習慣病のこと。
1980年代に入って増加の一途。予備軍を合わせると4人に1人。

【メタボリック症候群】の診断の基準は？

- 内臓脂肪の蓄積をおへそまわりで測る・・・
 - 男性>=85センチ以上 女性>=90センチ以上
- 内臓脂肪面積・・・男女とも>=100平方センチメートル
- 上記に加えて・・・(下の項目の中から2つ)
 - ・中性脂肪>=150 mg/dl
 - または、低HDLコレステロール血症<40 mg/dl
 - ・最大血圧>=130mmHg
 - ・または、最小血圧>=85 mmHg
 - ・空腹時高血糖>=110 mg/dl



BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)
この指数が22の時、一番病気にかかりにくいとされている標準値。

18.5	低体重	1.5~25	普通体重
25~30	肥満度1度		
30~35	肥満度2度		
35~40	肥満度3度		

一般質問

●裏金問題 町は大丈夫か!?

●旅費・食糧費を含め行革を断行

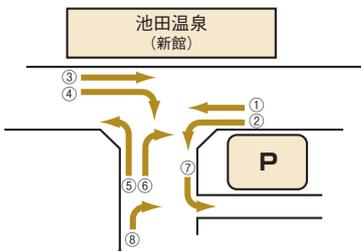
野網義一
議員

指定管理が検討されている施設	
施設の名称	福祉ふれあいセンター
	児童館
	児童クラブ
	農村公園
	農産物加工所
	大津谷公園
	霞間ヶ溪公園
	池田温泉
	中央公民館
	地区公民館
	さくら会館
	ゆうこう・ほっと館
	総合体育館
	霞間ヶ溪スポーツ公園
	池田公園
	地区ゲートボール場
地区多目的広場	
図書館	



(仮称) 梅谷トンネル。車道の舗装も終了

県道岐阜・関ヶ原線等交通量調査結果



平日 (H18.7.21)	
調査地点	台数
①	410
②	1,969
③	420
④	79
⑤	73
⑥	1,806
⑦	69
⑧	9
計	4,835

平日 (H18.7.30)	
調査地点	台数
①	802
②	2,414
③	685
④	149
⑤	103
⑥	2,014
⑦	400
⑧	46
計	6,613

体的に

Q 二期目に挑戦する岡崎町政の課題・目標は何か？

A 少子化問題、雇用の場の確保、防災上の安全問題、公共下水の効率の推進。八幡地区の児童館・学童保育の施設整備。(仮称)梅谷トンネルの早期開通、池田温泉を中心とした道の整備、健康まちづくり、行財政改革の一層の推進(指定管理の検討)。近鉄の存続問題など。

議しながら進めたい。

A 住宅地域という用途指定があれば区画整理に補助されるが、減歩率も多く全地権者の同意が必要など大きな問題もある。

Q 障害者の自立支援法で原則一割負担が導入され、経済的理由により施設利用を止めるケースが報告されている。ふれあいの家でも適用されると工賃より負担のほうが多くなる。利用料を軽減されたい。

A ふれあいの家については安心して施設が利用できるよう関係者と協議しながら進めたい。

条例制定後も一億円近く捻

Q (仮称)梅谷トンネルの池田工区の工事がまもなく完了する。早期に全線開通するよう働きかけよ。交通量調査結果は。

A 交通量(別表)が多くなっており、トンネルが開通すればさらに多くなると見込まれる。池田温泉も10周年になるのでイベントを考え集客を図りたい。

Q 県の裏金問題をどのように考えるか。裏金の捻出は旅費や食料費が大部分。しかも、情報公開

A 出されるなど問題がある。不正な経理操作で捻出、さらに隠蔽し県民の信頼を裏切った。県の不祥事を教訓に気持ちを引き締めて町政運営にあたりたい。

旅費・食糧費・交際費の推移 単位：千円

	平成11年度	平成17年度
旅費	23,903	10,241
内議会	2,949	406
内消防	10,840	7,144
食糧費	5,913	4,900
内消防	2,056	1,553
交際費	2,115	1,183

※食糧費から保育園の給食賄い材料費と敬老会の賄いは除いてあります

総務委員会

9月15日開催

付託案件

- ◎議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◎平成17年度決算の認定
- ・一般会計
- ◎平成18年度補正予算
- ・一般会計

主な審査の内容

- Q** 屋外消火栓が備え付けのハンドルの開栓出来ない程固い個所が多くある。区の管理だけでなく消防団等も点検整備をする体制を望む。
- A** 給油、開栓調整、冬期対策等、消防団、消防署、区等各団体に協力を依頼していくが、自主防災組織の活動内容にも関係があり、改めて一斉確認をやりたい。
- Q** 17年度交通事故死亡事故は3件と増えている。過去の要因等何か傾向があるか。
- A** 2月に発行した交通事故多発場所マップで示したが、過去に発生した所ではないが、各地区で危ない所があれば随時警告とか、看板等の設置

を含め検討していきたい。

- Q** 池田町のホームページのアクセス数が7万7千件増加しているが、入口が色々あり複雑である。
- A** 池田町のトップページは内容が十分でないところがあると感じている。修正出来るよう計画をしている。
- Q** 消防車輛の更新について、高額な支出でもあり、一律15年の更新は無駄に思える。時期の見直し等考えられたい。
- A** 部品の交換、オーバーホール等で延命しているが、15年もすると部品の入手が困難となってくる。非常事態を考慮して対応している。
- Q** 納税滞納整理の一環として、差押え品のインターネット公売に取り組まれたが、感想、反応、結果、今後の方針はどうか。
- A** 今回は動産を10点行った。応募36件と少なく、観賞石、花瓶、特殊な機械等の4点が落札された。税務課職務として、住民に収納方針に対して大きくアピール出来た。今後も機会があれば実施したい。また、不動産についても準備を進めている。

民生文教委員会

9月11日開催

付託案件

- ◎福祉医療費助成の改正
- ◎国民健康保険条例の改正
- ◎平成17年度決算の認定
- ・一般会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・老人保健特別会計
- ◎平成18年度補正予算
- ・一般会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・老人保健特別会計

主な審査の内容

- Q** 医療保険健康保険法の改正による医療費の自己負担が変わる。町民には広報等での説明を充分にしたかどうか。
- A** 70歳以上の方が所得控除がなくなったり大変負担が多くなっている。広報以外にもチラシ、パンフレット等で周知していく。
- Q** シルバー人材センターの業務で事業費1億1千万円の内訳は。就業人員234名で職種は大

口で民間会社派遣が約1/2を占め、他は清掃、除草、剪定作業等である。

- Q** 国税の滞納が年々ふえてきているが。
- A** 強調月間等で、滞納整理をして収納率が上がって来ているが、前年比1.2%増で90.3%、滞納者は倒産とか生活困窮者が主。5年の時効で、17年度決算では884万円不納欠損。
- Q** 総合体育館内トレーニングルームの空調管理は。
- A** スポーツ、トレーニングルームなどで涼しすぎないようにしている。基準温度で設定している為、23度以下は問題あり。
- Q** 地域福祉コミュニティの施設建設事業振興補助金とは。
- A** コミュニティー施設として建設する計画につき県振興補助金1500万円、西濃圏域の別枠でいただけたので北池野で利用する。

建設産業委員会

9月13日開催

付託案件

- ◎ 町道の路線認定
- ◎ 町道の路線変更
- ◎ 平成17年度決算の認定
- ・ 一般会計
- ・ 北部簡易水道事業特別会計
- ・ 南部簡易水道事業特別会計
- ・ 農業集落排水事業特別会計
- ・ 公共下水道事業特別会計
- ・ 温泉施設特別会計
- ・ 水道事業会計
- ◎ 平成18年度補正予算
- ・ 一般会計
- ・ 北部簡易水道事業特別会計
- ・ 南部簡易水道事業特別会計
- ・ 農業集落排水事業特別会計
- ・ 公共下水道事業特別会計
- ・ 温泉施設特別会計
- ・ 水道事業会計

主な審査の内容

- Q** 宅地開発の道路は寄付採納しているのか。
- A** 全て寄付採納を受け、道路認定している。

Q 一間幅の町道はどう整備するのか。

A 都市計画も導入され、家を建てる際にセットバックして幅を広げる。

Q 池田温泉近くの交通量調査の結果はどうか。

A 7月21日、平日の小雨で4835台、7月30日、休日で6613台、いずれも午前7時から午後9時まで行った。

Q 「いこいの森」整備計画の進展についてはどうなっているか。

A 早い時期に委員会を開催し詰めていきたい。

Q 町営住宅の管理と使用料の滞納状況はどうか。

A 老朽化の進む住宅入居者には願成寺住宅への住み替えを促し、滞納の改善については今後も努力していく。

Q 土地利用型農業とはどんな農業か。

A 麦のあとに大豆などの作付を拡大していくことである。

Q 市街地の駐車場に補助金が出ているが本場に必要か。

A 利用の実態を調べてみる。

Q 霞間ヶ溪公園の小僧ヶ滝に行く道の崩落土砂を取り除けないか。

A 地元関係六区と協議をして進めていきたい。

Q 燃料費が高くなったが温泉では影響はないか。

A 開店一時間前、ボイラー二基同時に運転していたが、一基で交互に運転し節約している。

Q 害虫が桜の葉を食べ尽くしているが防除はどうか。

A 各施設や学校等は防除の対応をしている。

Q 杭瀬川と東川の合流部の改修はどうなっているか。

A 検討した結果、中堤に矢板を打つ方法で本年度中に実施したい。

Q 自家井戸水利用世帯から町水道への切り替えは進んでいるか。

A 現在、自家井戸水利用者の切り替えは難しいが、新規住宅建設者等には加入の促進を勧めている。

Q 温泉南駐車場の2段目3段目も舗装できないか。

A 「道の駅」構想で高さが変わる為、とりあえず水がたまる穴だけ埋めるような施工をした。



道の駅予定地



道の駅予定地

下水道特別委員会

9月12日開催

平成18年度下水道管路工事施工区域及び下水道工事計画・進捗状況等、下水道事業の状況について説明を受けた。

Q 工事を元請けで自らやっているところと、元請けは看板だけで実際の工事は下請け業者がやっているところがある。中には素人同様の人も現場で働いている様だが、町として工事の施工、管理は十分か。

A 工事の施工については担当者3名を現場に配置し、工事現場作業員等に出来る限り指導、監督等行っている。

Q 池田町の今までの農集を含めて下水道の直接の工事を行っている会社は全て経験のある会社か。初めての場合はあるか。

A 下水道工事の関係では、現在下請けに入っている会社は過去にも経験がある。成瀬建設については今回初めて請け負った。

Q 下水道係、担当者は何名でやっているのか。人員が不足しているのではないか。

A 現在、3名体制でやっている。課員が一生懸命やってくれている。

その中で、不足が出た場合には町長にも相談をし対応していく。

農業集落排水・公共下水道事業の現状について、下水道事業の効率的な整備についての説明を受けた。

Q 本委員会に提出された資料は、下水道事業の決算状況を町民に周知する為の資料か。それならば、もう少しわかりやすいものにしたらどうか。

A 町民にお知らせをする為の資料である。もう少し工夫したい。

Q 家屋間限界距離の方針については料金改定を含め、全体計画、今後の見直しを検討するなかで決定したらどうか。

A 町民の方々に下水道の現状を知ってもらい、下水道事業の内容を十分に説明して行きたい。

以上、委員会として、公共下水道事業についての事業の状況、農業集落排水・公共下水道事業の現状の説明を了とし、下水道事業の効率的な整備についても報告を了とし、継続的に審議していく事になった。

行財政改革特別委員会

9月14日開催

団体補助金交付状況について

行財政改革を行うなかで、団体への補助金交付の内容について初めて委員会に明示され説明を受けた。

Q 補助金はトータルで約5千余万円が交付されているが、既に町が単独で2割カットして実行されている。交付団体の精査がされておれば説明されたい。

A 個々に精査して一覧表として初めて提出した。補助金交付要綱に従って、それぞれを育成するため終期を設けて約70団体に交付している。

Q 支出費の40%以上を会議費に充当、営利、非営利目的団体の振興普及に育成期間を付けて補助しているが、非営利団体のみとしたらどうか。

A 今後補助を受けようとする団体

は飲食費（会議費）に使用することは改めてもらう。なお集中改革プランの中でよく検討していく。

Q 補助団体の文化財関係ではかなり金額差があるが、それなりの理由はあると思うがどうか。

A 対象はさまざまであり第三者機関にも検討願うことも考えている。また、ある程度オープンに公開も必要ではないか。皆さんのいろいろな知恵をいただき慎重に進めていきたい。

Q 補助交付金のみでなく、負担金委託料、旅費、研修費等についても解りやすくして欲しい。また、現補助団体を一度全廃して最初から出直したらどうか。

A 行財政改革委員会、行革推進委員会等第三者機関にも補助金、その他、よく審議を願い慎重に改革を進めていきたい。



表紙写真の説明

武將供養祭(国枝為助公)

国枝氏は15世紀後半以降池田の本郷一帯を本拠としていた豪族で、太郎ヶ城の築城、龍徳寺の再興、本郷城の改修及び、城下整備、市場の奨励など、地域の発展に寄与してきた。この武將供養祭は、みの池田ふるさと祭の初陣をかざる行事です。

池田町無形文化財

般若おどり

池田町般若畑地内に伝わる雨乞い踊りである。踊り子は、胸に直径50cm余の太鼓を抱き、背中には2mあまりのシナイを背負って太鼓と共に、笛や鐘、法螺貝に合わせて踊るものです。写真は、みの池田ふるさと祭の前夜祭として実施される「明和義民供養祭」に奉納されたときのものです。

追悼 急逝 久保田重男 議員



平成16年3月初当選され、町発展に意欲を燃し健闘されておりました。
平成18年4月より議会広報編集委員長に就任され、元気に活躍されておりましたが、8月4日急逝され、残念至極であります。茲に議員一同、心からご冥福をお祈り申し上げ哀悼の誠を捧げます。

編集後記

記録的な炎暑、極暑もようやく過ぎ去り、秋本番の好季節を迎えた。
52歳の若き首相「安倍晋三」内閣も誕生し、前途洋々とした船出を思わせた。
しかし、その途端、日本では、秋の連休を襲った台風を超える低気圧による「強風・荒波・吹雪」で、死者13名、行方不明者28名の被害者が出た。被災者の方々には謹んでお悔み申し上げます。
また、国外においては、10

月9日、北朝鮮が発表した「核実験を実施し成功した。」との報道に、世界中が驚愕し様々な反応を示した。友好国であるロシア、中国までが、一線を越えた北朝鮮に対して「無条件の批難」という言葉で批判した。北朝鮮は益々孤立化の道を選択した。その理由は何か？
訪中、訪韓中の出来事に安倍内閣は、どの様な対応をされるか国民は注視している。安倍首相の真骨頂を期待する。